

咲夜さんは
和ませ上手？







旦那様、
お待たせしました

こちら本日の
アフタヌーンティーでございます



カップのほうも
熱くなっておりますので
お気を付けくださいませ

午後のこの一時…
何よりも充足感を覚えるね

そして咲夜が淹れてくれる
紅茶の香り…

うむ
頂こうかな…



また腕を
上げたようだね

うふふ…
お褒めにあずかり光栄ですわ



ご主人様？

でも…
一番充足感を得られるのは
こういうことじゃなくてだね

夜の腕も上げてもらわないと！

充足感…
そして征服感…

あっ!!



おっ…
ご主人様!!

そうだね…
私もまだ仕事が残ってるし
楽しみは今晚に…

まっ
まだ日の高い時間には…
まだお仕事も…

それに
ちよいと良いものが
手に入ったもんでね…



その様子
だいぶ期待していた
ようじゃないか

やあ待たせたね
咲夜…

すでに部屋中に
咲夜のいやらしい匂いが
漂っているよ…



ご主人様…
ほっ…本日の夜伽…
どうぞよろしくお願いいたします…

ふふふ…



ただし！
今日はこれを使うぞ！

えっ…！
なっ…なんでしようか
こちらは…



まあそんなに固くならず
お互い心を開いて楽しもうじゃないか

無理やりなのは
私の趣味ではないのでね

仕事先に面白いものを
仕入れている奴が居てね…

そいつから貰ったんだが
これは身体感度を高める秘薬だそうだ

こういう時に
使ったら面白いと思ってね

危ないものなんて
使わせられないさ

んあ…
そんな…
身体に害があるのでは…?

こんな極上の女を
危険に晒すわけにはいかない

それは大丈夫だ
十二分にモニタリングしてある

なあと
軽いジョークアイテムさ

それに
何より咲夜に使うんだ

いつもはお構いなしに
私の身体を貪ってらっしゃるのに…

あら…
お上手ですわね…

ピク

ピク

ムニ

ムニ

キョッ

おやおや…
咲夜も言うようになったじゃないか

えあつ…

うっお…

しゅるり

お前のご主人は
そんなことで手を緩めるほど
生易しくはないぞ！

だが…

そして…

ほらご挨拶はどうした？
お前のご主人様だぞ！！

ケモノ…

私は今宵…
ご主人様を求めるケモノ…

おいおい…
早速自分から始めるのか？
まだコイツを使ってもいないのに…

んお…

んお…

んお…

普段は凜としたお前も
これで欲望むき出しの
メス犬に変貌させてやる

ケモノのように
ご主人を求めてみせろ

はあ…



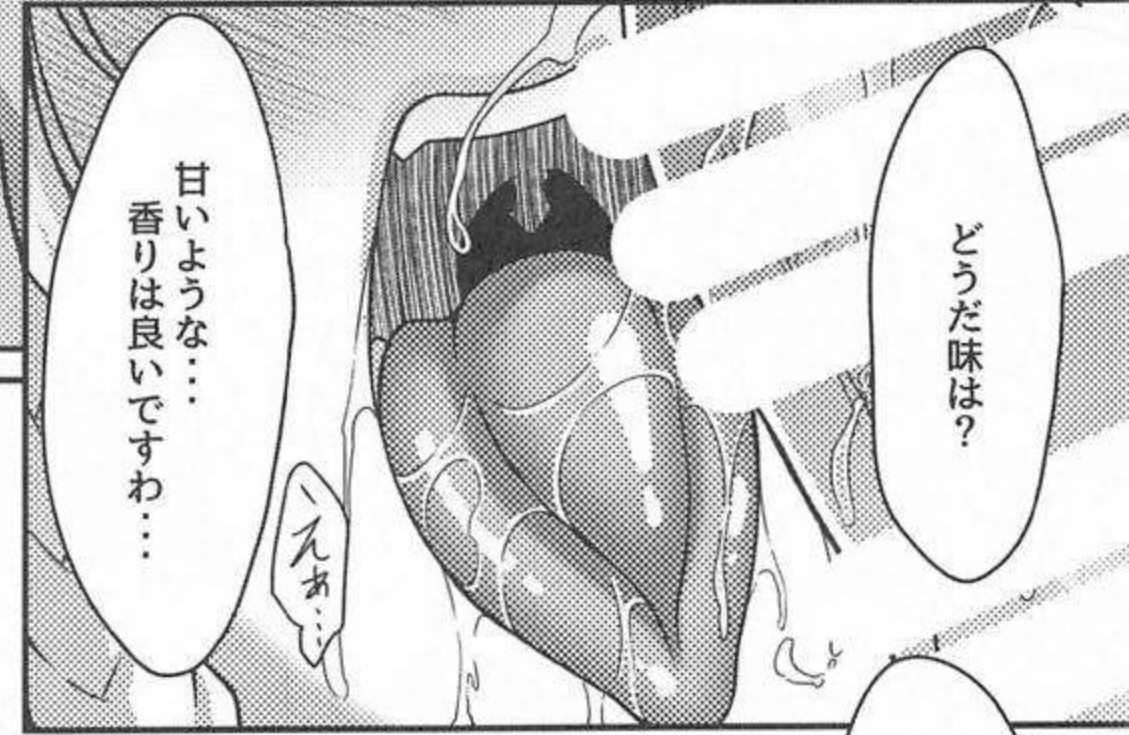
ほらっ！
お前のご主人を
もっと素敵にする秘薬だぞっ！！

早く咲夜を
慰めてくださいまし…

ご主人様…
今日一日我慢して…

なんとも積極的だな！

んんんあつ！
くださいませ！
咲夜にくださいませっ！！



甘いような…
香りは良いですわ…

どうだ味は？



ようしよし
効き目は順調なようだな！

わろ

はいっ！
喜んで！！

しっかりと
ご奉仕するんだぞ
咲夜！！



ご主人様の脈がいつもより
感じられるというか…

なんだか鼻がいつもより
通るといいうか…

よしっ！
お望み通り可愛がってやるからな！！

んんんぶっ！！

しっかり舌を
絡ませるんだぞ！

おおお…
いつもより体温が
高いようだな！

ぽんっ

ご主人…さま…

喉の…奥まで…うぐっ

力を抜いて
受け入れなさい！

まだまだ突くからな！
のどマンコ突きだっ！！

んんんぶっ！
うううんんん！！

ご主人様のちんぽ！
私だけのちんぽ！！

ううむ…

くださいませ！
もつと咲夜にくださいませ！！

ご主人様の立派で
カチカチのちんぽ
咲夜さんにもつとくださいませ！！

ぬちゅ



これほどの積極性…
あの秘薬はどうやら本物だな…

んんっ！
んんんっ！！

そんなメイドには
口内射精がお似合いだ！！

さつきから下半身は
大洪水…

そんなに下半身から
垂れ流して…
まったくはしたないメイドだ…

申し訳…
ありません…んっ！

んんんんぶううううっ！！



フェラチオ一回でこのさまか…

あの秘薬はだいぶ
優秀と見た…

はっ…
はい…

どうだ咲夜？
自分の身体の変化が分かるか？

いつもより何倍も
感じて…



どれどれ
ちよつと見せなさい！

なるほど
すっかり濡れてるな…

しっかりほぐしてやらねばな！！



必要ないかもしれないが！

えっ!?

んんんんあつ！！



咲夜も変わったものだな
みずから挿入を懇願してくるなんて！

ご主人様あ…

ご主人様がお上手ですから…
咲夜も積極的になりますわ…

あんなほよま…
ほよま♡
おうんほよ…

これも秘薬の効果か…
俺の実力か…
男としては後者であってほしいが
まあそれは今はいいか…

はっ♡

ギンギン

びび

最初のころは
下着を見せるのも躊躇してたのにな

最初は皆
恥かしいのは当然ですわ…

まあいい！
今こうしてお前を
犯せるのが…

ギンギン…
あああ…

んた!!

何よりの喜びだからな!!

んんんぎいいいい!!
来たああああああ!!



咲夜を突いて突いて
貫き通してくださいまし!!

あっ!
ひっあああああっ!!

ご主人…様あああ!!

突いてくださいまし!!
突いてええええ!!

咲夜の一番イヤらしい
穴の奥の奥まで突いてください!!

おはるし

ズッ

ぬっ

ズッ



今夜は本当に
具合が良いな!

はっ!!

いつもお前は最高だが
今夜は一段と締めまりが良い!!

光栄ですわ!
ご主人様!!

ズッ

ズッ



ああああああすっごいいいい!!

ご主人様を!
ご主人様を感じますううう!!

ズッ

ズッ



ご主人様の
いつもより大きくて…

ぬぽ

熱くて…
遠慮無しな突き上げ!!



ずいぶんと生意気なこと
言うようになったもんだ!!

おごっ!?
ご主人…さまっ!?



咲夜…
幸せです!!

ご主人様と
一つになってます!!



ご主人様?
お疲れではありませんか?

咲夜が
優位に立ってしまって…

ほほう…
メイドが主人より
優位とな?

主人より上の立場な
メイドがいるか!

しかし可愛いぞ咲夜!
おだててやれば
平気で股を開くんだからな!!

生意気メイドには
容赦なく種付けだああ!!

ご主人様……
申し訳……あり……ません……んあっ!!

んんんがあ……

苦し……えあ……

苦しいか?
あそこも締まってきたぞ!!

おこっ……
んおお……

んんんあああ!!

ご主人様あああ!!



もっ…
申し訳…ありま…んんおお!!

さっきまでの威勢は
どうしたんだ?
咲夜あ?

ぬちゃ



足腰も
立たなくなつて…

俺のムスコは
まだまだ勃つぞお?

んんおおお!!

深iiiiiiiiiiiiii!!
ちんぽ深iiiiiiiiiiiiii!!

秘薬はまだ半分も
使つてないからな!!

感度はまだまだ
上げられるからな!!

こつこれ以上は…んおつ!
おつ!…お許しをおおお!!

ふつ…服従…ですう!
ご主人様に絶対服従ですからあああ!!



まさかここまで咲夜が
よがり狂う姿を見れるとは…

ご主人様ああ!!
もう!もう無理でっ!!
んあっ!!

んんああああ!!

ここ最近のマンネリを
一気に解消できそうだ…

んんんああああ!!
咲夜は!咲夜はああああ!!

咲夜はご主人様の
忠実なメス犬でございます!
イヤらしいメス犬ですうう!!

ほら咲夜!
お前は俺にとっての
なんだ!?

よくぞ言った！
俺は嬉しいぞ咲夜！！

いつまでもお前を
ヨガらせて見せるぞ！！

咲夜は何度でも
おちんぽ挿れましゅ！！

その気持ちを忘れなければ
俺はお前を一生可愛がってやる！！

はいっ！！

ご主人様のを
何度でも孕みましゅううう！！

ご主人様のおちんぽお！

まだああ…
まだくださいませえええ…

咲夜…

ちんぽっ！
ちんぽおおおっ！！
ご主人様ちんぽおおお！！

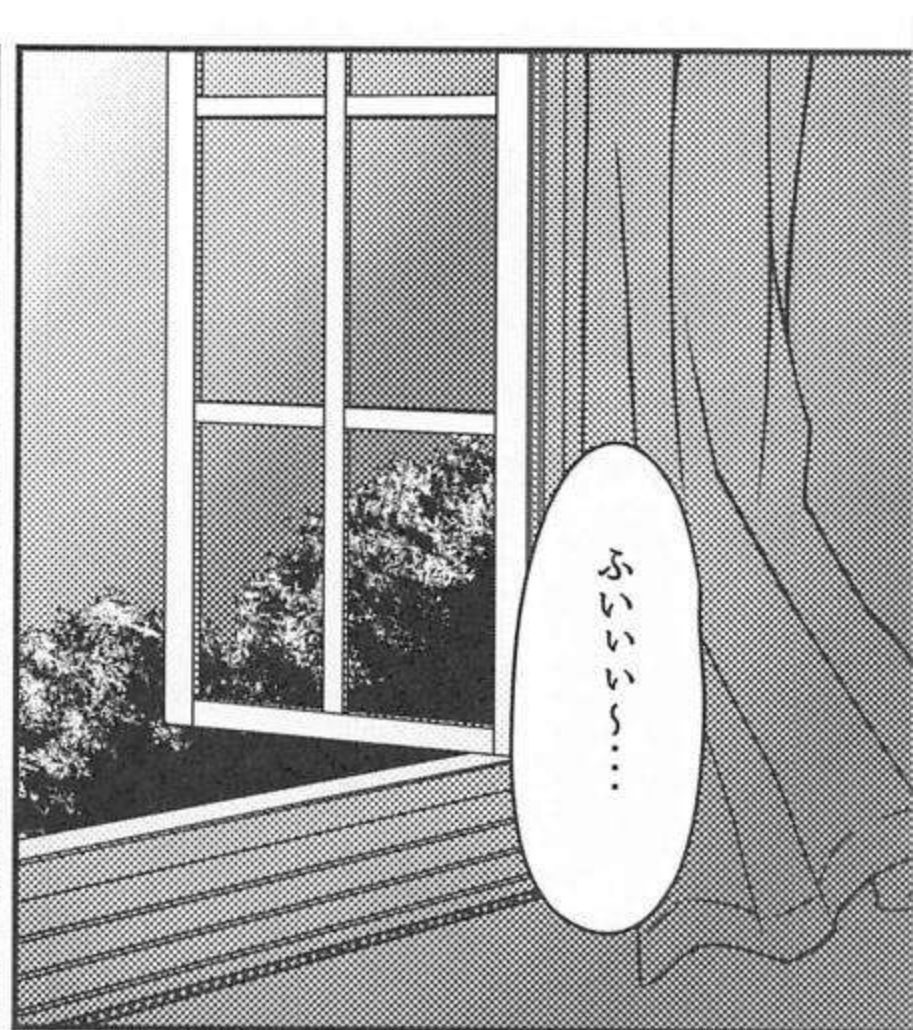
咲夜はもっと
おちんぽ欲しい
でしゅうううおお…



気づけばもう朝か…
久しぶりだな夜通しなんて…

昨夜も満足してくれたか？

…ご主人様？



ふいふい…



あの秘薬のおかげで
すっかり本音を言ってくれましたね？

…ん？
本音？

はい！

いつもは私への気持ちなんて
言ってくださらないのに…
今日は何倍も素直にお気持ちを言ってくださって…



♡
何百本もー!?!
♡



ははは！
昨夜には見透かされてたか！

だが安心しろ！
あの秘薬
取引先に言って
何百本も注文したから！

えっ…



原作 : 上海アリス幻楽団

発行 : Guild Plus
印刷 : 丸正インキ有限公司

Meil : super_sonico_saga@yahoo.co.jp
URL : https://twitter.com/guild_tatsuya